

かほく議会だより

第 120 号

2023年7月14日



●シリーズ● 町民インタビュー

4月の町議会議員選挙で当選された6人の新議員に立候補のいきさつなどをインタビューしました。(2～3P)
表紙の写真は、新議員の皆さんです。

6人の新議員に聞きました

新しいメンバー構成の議会です

学童保育の支援充実をどうする

8人が一般質問

2P

4P

11P

<https://www.town.kahoku.yamagata.jp>

山形県河北町議会 山形県西村山郡河北町谷地戊81 〒999-3511 ☎0237-73-2119 編集／広報広聴常任委員会

わたしの一言

常日頃考えている事や議会や町政についてのご意見などをお聞きました。

元気な町づくりを進めて

● 西里天満 佐藤 秀男さん

私は、西里の塩之渚で主に電気工事を請け負う会社を経営しております。経営者目線で町政を見て感じるところは、もっと積極的に河北町を全国各地にPRを行いつつ、町の税収を増やすような対応をして欲しいと感じています。

他の市町村では、活発に動きながら積極的にPRを行い、税収を増やし、増えた税収で、様々な行政サービスへ展開、市民町民へ直接感じられるものに代え、行政サービスの向上を日々行っているところが多くあります。

また町の職員の方からは、明るく接していただき元気をもらうこともあります。元気がないことが感じられる時もあり、まずは職員の方自ら率先して町民の皆さんへ元気を与えられる役割を担って欲しいと思います。

我が町は良い所が沢山あります。ぜひ森谷町長をはじめ町の職員の方が一体となり、これまで以上に、より良い町づくりを進めて欲しいと、改めてお願いいたします。



積み重ねの先に思うことは

● 谷地宇南 齋藤 美智子さん

私は、子育てがひと段落した5年ほど前から定期的に河北町民プールへ通って運動しています。

通い始めた頃は、思うように身体が動かず硬くなっていました

が回数を重ねるごとに少しずつ泳げるようになりました。水泳をすることで身体が軽くなり筋肉もついたようです。

ここ数年は大きなケガや病氣も無く元気に過ごすことができています。

「継続は力なり」ですね、皆さんも身体に負担のかからない運動から始めてみてはいかがでしょうか。また無理をしないことも大切かと思います。

この河北町には、町民プールをはじめとして様々な運動施設が備わっています。もっと気軽に誰でも使用できるような利用料金の見直し、また幅広い年齢層を対象とした参加しやすい新しいスポーツ交流大会の企画など、町民の健康づくり推進事業の一層の取り組みを期待したいと思います。



編集後記

新型コロナウイルスは5類に移行となり、感染者数が発表されなくなりました。一方で高齢者などからワクチン接種が進められ、まだまだ効果的な感染対策が求められています。ウクライナへの理不尽なロシア侵略の影響もあり、いろいろなものの価格が高騰して生活を圧迫し、対策が必要で。

議会だより編集は、メンバーの半分が刷新となり、研鑽力を合わせて、読みたくなる紙面を目指し、力を尽くします。(きむら)

広報広聴常任委員会

委員長 木村 章一
副委員長 奥山 英幸
委員 佐藤 修二
委員 吉田 芳美
委員 鈴木 英友
委員 安達 智男

印刷／株式会社武田印刷



町民インタビュー

今年の4月23日に、町議会議員に初当選された6人の新議員に、立候補したいきさつや、当選後1か月経過した心境や決意などについて、5月31日に、町議会の委員会室でインタビューしました。

この度の町議会議員選挙に立候補を決意したいきさつなどをお聞かせ下さい。

不登校やお年寄りの孤立問題に取り組む

中島 安達智勇さん



教育と福祉に関心があります。

学校の成績があまり良くなかったり、不登校の子どもたちに、行政から何とかできないか取り組みたい。

また、家から出られないお年寄りを孤立させないようにしたいと考えています。

若者の意見が取り上げられない問題

大町 安孫子真弥さん

以前から町議に立つように勧める人がいて、関心がありました。

印象として、取り組んでもなかなか行政が動かない。若者の意見が町に取り上げられていないのは問題だと思いました。

伝統文化を大事に

町ぐるみで残したい

北口南 鈴木英友さん



私は河北町が好きで、住みたくなる、来てみたくなる河北町にしたいと思っています。

祭り、いいものや伝統文化を大事にするために、町ぐるみで残していきたい。

新庁舎や動物園は町の顔になります。

今回の一般質問は、まとめきれずに取り組めなくて残念です。

届かない声が届くようにしたい

上工 林 智さん

町民に寄り添った町議会にしたいと考えました。町民目線で、町民の声を届けたい。

届かない声を届けるようにしたい。

水害への対策と

ゆれる河北橋の対策

吉野 増川憲一さん

舞台、吉野、荒小屋地区などの水害対策と、ゆれる河北橋を何とかしたい。

自分の年代が河北町に帰ってこないことや、子育て支援、高齢化対

策に取り組みたい。

スポーツと子ども

地区の意見伝える

畑中 奥山英幸さん

スポーツと子どもをキーワードにいろいろ携わっています。

少子化が問題だが、人口が増えている所もあり、子どもを増やす対策に取り組めます。

私の住む地区は47年間、町議がいなかったの、地域の意見を伝えていきたい。

当選してからひと月経ちましたが、どんなことを感じ、また、考えていますか。

役職を引き受け

違う年代とも話す

増川憲一さん

道路沿いに畑があり、農業をしていると、地元の人と話ができて、学ぶことが多い。

地域の役職を2つ、3つと引き受けるようにしています。違う年代とも話をするようにしました。

会社員と両立模索中

経験を積み進む

奥山英幸さん



私は会社員でもあり、両立を模索中です。

議員の皆さんと一緒にしたいけど、分からないことも多くむずかしいと感じます。経験を積みながら進みたいと思います。

地元の期待

ひひひと感じる

鈴木英友さん

地元の町内会などで、期待度がひひひと高まっています。

議会だよりについて、ご意見や感想を聞かせて下さい。

「検討する」の先が

分かる面白い

安孫子真弥さん

行政の内部を知れる数少ない手段で議会だよりは読んできました。議員の問いに「検討する」で終わっていることが多く、その先がどうなるかわかると面白いと思います。

見づらく分かりづらい中学生も分かりやすく

奥山英幸さん

議会だよりは、見づらいいし分かりづらい。中学生も分かりやすい書き方になれば良い。

流し読みしていた

林 智さん

流し読み程度で、町民インタビューに知り合いがいれば読んでいました。

6人の新議員に

幅広い議員の仕事

今は残務の整理中

安孫子真弥さん



仕事は現役の時以上に、地域や町のことにしっかり取り組んでいきたいと思っています。

議員の仕事は幅が広いと感じています。

委員会の仕事は、自身の仕事との兼ね合いが大変です。

今は、選挙活動でたまった、残務の整理中です。

自営業と2刀流は

無理とのアドバイス

林 智さん

自営業をやりながらの議員活動ですが、両立は良いけど、2刀流は無理だよと、アドバイスされました。

まだ1か月

覚えることがいっぱい

安達智勇さん

まだ1か月で覚えることがいっぱい。近所の人が、何で分かるのか「今日は委員会だべ」と声をかけてくれます。

どのような毎日を過ごしておりますか。

地域や町のため

内向きから外向きに

鈴木英友さん

仕事を辞めて3年間は、コロナ禍などで内向きでした。

今は地域のため、町のためと外向きになっています。

仕事と議員活動は

並行してやっている

安達智勇さん

本業は落ち着いています。仕事と議員は並行してやっています。

視点を変えて

見るようにしている

林 智さん



声をかけられたら話を聞きに行き、行事・イベントにも参加。

これまでとは、視点を変えて見るようにしています。

様々な団体に参加

議員活動に重点

安孫子真弥さん

様々な団体に参加しており、会社員という側面もありますが、今は議員活動に重点を置いています。

仕事と議員活動は

並行してやっている

安達智勇さん

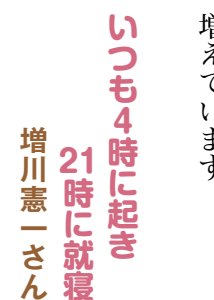
本業は落ち着いています。仕事と議員は並行してやっています。

学習塾をやっている、不登校対応など、なぜか町外からの相談者が増えています。

いつも4時に起き

21時に就寝

増川憲一さん



いつも、朝は4時に起きてコーヒーを飲んで、農作業をして、議会があればその日程をこなし、21時に就寝です。

今は、さくらんぼ栽培に取り組んでいます。

会社員と団体役員

議員活動と忙しい

奥山英幸さん

日々、会社員と複数のスポーツ団体役員の仕事、議会の調査と忙しくやっています。

地域役職を2つ、3つと引き受けるようにしています。

違う年代とも話をするようにしました。

会社員と両立模索中

経験を積み進む

奥山英幸さん

私は会社員でもあり、両立を模索中です。



町議会議員選挙の後、5月9日の臨時議会で議長に丹野貞子議員、副議長に吉田芳美議員が当選し、各常任委員会などの構成メンバーを決定しましたので紹介します。

信頼と期待に応えられる議会



丹野 貞子
議長

命と考え河北町議会が円滑に運営されますよう誠心誠意努力する所存であります。

町民の声を町政に

反映させる議会

議員各位のご推挙により議長に選任いただきましたこと、心より感謝申し上げます。身に余る光栄と同時に、職責の重大さを痛感しているところです。

私自身、不断の努力と研鑽を行い、町民の立場に立って審議を尽くすことが、議会の使

信頼と期待に

応える議会へ

今回の改選で新人6人が加わり、休憩時など議員控室では新旧議員のコミュニケーションも活発で賑やかです。

河北町議会基本条例では「河北町議会は常に町民の信頼と期待の中で活動することが求められており、公正で透明な開かれた議会を

活発に議論し

政策提言する議会

基本条例遵守に努めて参りたいと存じます。

この度6月定例議会に前後して先輩議員自ら経験による講習や山形県町村議会議長会参与による「議会・議員の基礎知識」新人研修会を開催したところであります。

しながらも、執行部との連携を密にし、政策をめぐる論点・争点を明確にすべく議論を行い善政につなげたいと思います。

町民に寄り添った議会活動を目指す



吉田 芳美
副議長

改選で働き盛り世代6人の新人議員が誕生

しました。議会は町民の意思を町政に反映させる役目を担っています。

町づくりは行政主体ではなく協働の時代です。町を取り巻く環境

も劇的に変化し課題が山積しています。

知恵を絞り町民の暮らしを守り、新しい時代を開く施策を生み出していくかが、今問われている大事な局面で

す。地域住民の意見や要望に耳を傾け迅速な対応が議会に求められます。

河北町議会女性初の議長を支え議員各位の活動が円滑に回るよう努力します。

豊かな暮らしを守り地域をつくる

総務産業常任委員会

コロナ禍の

行動制限が緩和

20年以上経済成長していない中で、コロナがやってきたわけですが、行動制限で、経済が停滞していました。今年度は、少しずつ、経済が上向いていくと思います。

減っています。危機感を持って、河北町の未来について考えていきます。

他の先進事例や近隣市町の政策を調査し政策提言に結びつけていきたいと思っています。

今年度のテーマ

産業振興について
空き家対策について
防災力の向上について

危機感を持つて

町の未来を考える

令和2年の豪雨災害を受けての築堤工事が進んでいます。住宅は増えていますが、年々空き家が増え、人口は



写真は右から

佐藤 修二 委員
木村 章一 委員
鈴木 英友 副委員長
石垣 光洋 委員長
林 智 委員
安孫子真弥 委員

安全で安心して暮せる町づくり

厚生文教常任委員会

町民ひとりひとりが、安全で安心して暮らせる町づくりを考え、諸課題を解決する活動を推進します。

令和5年度活動テーマ

- ①県立谷地高校の存続と、魅力的な教育環境の充実
 - ②地域にやさしい除雪体制の継続・強化
 - ③高齢者支援の充実
- 以上を重点活動として取り組みます。

教育環境の充実
県立谷地高校の存続に対する諸課題、小学校のあり方検討など積極的に参画します。

域にあった課題解決を推進します。

地域にやさしい除雪

地域にやさしい除雪体制を維持継続し、地

高齢者支援の充実

高齢者支援を一言では表せないが、諸課題を解決できる活動を推進します。



写真は右から

安達 智男 委員
増川 憲一 委員
吉田 芳美 委員
東海林信弘 委員長
細矢 誓子 副委員長
漆山 光春 委員
奥山 英幸 委員

議会または議会の議員と関係のある各種委員会等委員

令和5年5月9日現在(議席順)

任 期			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
人 数 ()は慣例の人数			安達	漆山	安孫子	東海林	石垣	増川	木村	佐藤	鈴木	林	奥山	吉田	丹野	細矢	
No.	各 種 議 員 及 び 委 員		智勇	光春	真弥	信弘	光洋	憲一	章一	修二	英友	智	英幸	芳美	貞子	誓子	
1	東根市外二市一町共立衛生処理組合議会議員	3					○							○		○	議 会 選 出
2	西村山広域行政事務組合議会議員	3	○									○			○		
3	河北町ほか2市広域斎場事務組合議会議員	3								○	○				○		
4	河北町監査委員	1		○													
5	国道112号・287号・48号山形中央横断道路整備促進期成同盟会委員	(6)	○		○	○		○	○			○					
6	白水川改修促進期成同盟会委員	(3)			○		○						○				
7	田井橋再架促進期成同盟会委員	(6)					○		○	○	○			○	○		
8	最上川上流村山地区改修期成同盟会委員	1													○		
9	国道287号西村山地区、主要地方道天童寒河江線・天童大江線整備促進同盟会委員	1													○		
10	国道287号谷地橋四車線化促進期成同盟会委員	(6)	○		○	○						○	○		○		
11	河北町社会福祉協議会理事	(1)				○											
12	河北町社会福祉協議会評議員	(1)												○			
13	河北町農政調査会委員	(1)						○									
14	河北町民生委員推薦会委員	(2)									○					○	
15	河北町水防協議会委員	(2)					○					○					
16	河北町都市計画審議会委員	(2)			○											○	
17	河北町土地開発公社理事	(3)					○						○	○			
18	河北町土地開発公社監事	(1)								○							
19	河北町交通安全推進協議会理事	(1)							○								
			3	1	4	3	4	3	3	3	3	4	3	4	6	3	



(7)かほく議会だより

深く学び
政策提言へ

議会運営委員会

開かれた議会へ

今年度のテーマは、「開かれた議会活動と議会改革」と定め、より身近に議会を感じていただけるよう、年間計画を決めて進んでまいります。

深く学び政策提言へ

議会運営や議会活動をより深く学び、諸課題の解決や、政策提言につなげていきます。

町民と多様な意見交換

議員と語る会は、議会基本条例のもと、町民の皆様、町民団体等との多様な意見交換の



場を設け、議会の政策形成を強化し、町民と議会の連携により積極的に政策提言につなげてまいります。

11月には谷地高校とタイアップして高校生議会を開催の予定です。高校生の皆さんに、町政や町議会への関心を高めてもらうため開催しています。

読みたくなる議会だより
納得いく質問と答弁

議員に立候補するよ
うな方々でも、あまり
議会だよりに関心が無
かったことが分かりま
した。

その理由のひとつ
に、一般質問や質疑で、
問いに対して「なるほ
どそうなのか」という
答弁が少なく、次に
また読もうという気持
ちにならない。「検討
する」という答弁が多
いとの指摘です。

インタビューや

わたしの一言にご協力を

手に取るきつかけに
したいと取り組む「町
民インタビュー」や「わ
たしの一言」に、今後
とも町民の皆さんのご
協力をよろしく願ひ
いたします。

読みたくなるかほく
議会だよりを目指し
て、努力を重ねます。



写真は右から

佐藤 修二 委員
吉田 芳美 委員
奥山 英幸 副委員長
木村 章一 委員長
安達 智勇 委員
鈴木 英友 委員

広報広聴常任委員会

6月議会
6日～9日

6月定例会が開催され、7件の議案と1件の請願が審査されました。
5月9日の臨時議会では、7件の議案が審査されました。
そのおもな質疑を8～9Pに紹介します。
議案のおもな内容と、議員の賛否一覧は10Pで紹介しています。

学童保育の指導員に 待遇改善の補正予算

問 学童保育の指導員は高い専門性が求められ、待遇改善の補正予算はとても良いことだ。近隣自治体では、国や県の支援を受け、昨

年度から実施しているが、河北町はなぜ今年度からになったのか。
健康福祉課長 待遇改善の支援には、町の要綱改正が必要で、調査



宿題が終わって遊んでいる子どもたち(さくらクラブ)

と国基準とのすり合せのため今年度になった。

学童保育の送迎バス ガソリン代を支援へ

問 西里の学童クラブでは、谷地中部小学区の子どもなどのため、自前で小型バスを運行しているが、その経費も含まれているのか。
学童クラブより以前から、壊れたエアコンの改修の要請が出されているが、どのように対応するのか。

子育て支援主幹 学童保育の送迎バスの経費支援は、ガソリン代が見込まれている。
エアコンの交換は、今回そのようなメニューが見つかったので対応する。

おり、手続きには時間がかかりそうで、調査開始の決断を検討している段階だ。

溝延柏川の内水調査 効果的な調査にする

問 溝延地区柏川の内水処理手法の調査費が予算化された。どんな内容を、いつまでの納期で依頼するのか。
柏川に集まる雨水が降る面積を想定し、流下する水量も調査するのか。

8区公民館の周辺は、川が曲がりくねっているので、その辺も調査するのか。

防災危機管理課長 溝延8区の内水被害が発生した地域などについて、来年初めまでに調査してもらう。
効果的な調査にしたいと考えている。



産直との組合せで集客している道の駅

ゲートウェイとは別に 本格道の駅の構想を

問 ゲートウェイの道の駅河北改修は、建物の耐用年数の残りが10数年ということもあり、

一方で本格的な道の駅も構想しながら進めるべきではないか。
町長 ゲートウェイ道

の駅の改修と併せて、本格的な道の駅構想について、課題としての認識はある。

道の駅の再オープン ご当地グルメの食堂へ

問 道の駅河北の再オープンの補正予算だが、道の駅は1番目に産直、2番目はご当地グルメに人が集まるが、それに対応できるのか。

副町長 来年4月に再オープン予定だ。

今のスペースで産直は難しいが、3階の食堂は、ご当地グルメにこだわったメニューを検討している。

文化財保護の補助 雪で壊れた屋根修繕

問 文化財保護の補助金とは、どんな内容か。
生涯学習課長 安部権内家の、雪で屋根が壊れたところの修繕やトイレの水洗化について補助するものだ。

なぜ対応が遅れたのか。再発防止対策はどうしているか。

上下水道課長 危機管理の意識が低かったと深く反省している。

町長 この問題は、役場全体の教訓とする。

電動キックボードが 特定小型原付にも分類

問 町税条例の一部改正で、電動キックボードの位置づけが2つに分けられたがどんな内容か。
税務町民課長 電動キックボードは原付自転車と同じで、いずれも登録が必要だが、特定小型原付自転車という分類が設けられ、7月1日から実施される。

防災危機管理課長 特定小型原付自転車は、16歳以上が対象で、小さなナンバープレートがあり、免許証は不要となる。

水源地の機能停止 役場全体の教訓とする

問 西里の治部橋水源地は、昨年8月の落雷被害で、その後ずっと機能停止となっている。この施設は、緊急事



電動キックボードの新しい交通ルールが始まります！
(監視庁ホームページより)



ひなの湯で休憩する石巻市のサクランボツアーの皆さん

ひなの湯のにごり対策 3号源泉掘削の検討を

問 ひなの湯は、にごりが出て休館があった。2号源泉のケーシング調査とのことだが、3号源泉の調査も始めるべきではないか。

副町長 2号源泉は掘削から37年経過し、に

ごりのほか湯温の低下もあり、管の途中の亀裂も心配される。2号源泉は調査をして、2重のケーシングする対策を考えている。3号源泉の掘削については、検討を始めて

8 議員が一般質問

一般質問とは、町長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて、議員個人として問いただすことです。

12・13P

吉田 芳美 議員

- ①地元回帰促進住宅 (旧町民プール跡地) 整備の方向性について
- ②定住促進住宅 (サンコーポラス) の活用について
- ③令和5年度「谷地どんが祭り」賑わい創出について

細矢 誓子 議員

- ①ランドセル無償配布事業について
- ②高齢者向けの配食事業について

安孫子真弥 議員

- ①最上川カヌー練習場の環境整備について
- ②コロナ対策への取り組みについて
- ③公共施設でのクールシェアについて

14・15P

木村 章一 議員

- ①県立河北病院を24時間対応救急医療体制にすべきことについて
- ②学童保育の施設不足への対応と指導員の処遇改善について

石垣 光洋 議員

- ①こども基本法の制定を受けた町のこども施策について
- ②これからの農地集積に向けた農業政策について

東海林信弘 議員

- ①道の駅河北のリニューアルオープンについて
- ②田井橋再架について

16・17P

奥山 英幸 議員

- ①学童保育の方向性について
- ②県立谷地高校への町としての働きかけについて

林 智 議員

- ①災害時の対応について
- ②道の駅河北のあり方について
- ③子育て支援の拡充について

上部のQRコードを読み込んで、議会ホームページの録画中継をご覧ください。



町政に問題提起や政策提言

請願と意見書

食料・農業・農村基本法の
見直しに関する請願

【請願者】

さがえ西村山農業協同組合 代表理事組合長
安孫子 常哉
さがえ西村山農協農政
対策協議会 会長
安孫子 常哉

【紹介議員】

増川 憲一

全会一致で採択し、意見書を提出しました。

【意見書の概要】

食料・農業・農村基本法の
見直しに関する意見書
政府・与党による食料・農業・農村基本法の
見直しは、農業の持続的な発展に関する施策および農村の活性化に関する施策など多岐にわたる論点をふまえた法整備関連施設の拡充等、万全な予算措置が必要となる。
一方、人口減少・高齢

化が深刻化するなか、持続可能な農業生産には、農村の振興は欠かすことができず、農業振興と農村振興は一体的に進めるべきである。国民への安定的な食料供給のために、特に左記の事項について、生産現場の声として強く要望する。
1. 認定農業者等の担い手はもとより、「多様な担い手」が果たす役割は極めて大きいため、農村振興のみならず、農業振興の観点からも「多様な担い手」を基本法にしっかりと位置付けること。
2. 水田利用の直接支払交付金の見直しに止まらず、ゲタ対策等の経営所得安定対策や、個々の農家に対する新たな直接支払制度の導入を含めた施策全般にわたる見直しを行うこと。

審議結果 議員の賛否一覧

賛成…○ 反対または棄権…● 欠席…欠

(議長は採決には加わりません)

（6月定例会） 議第36号～議題40号は、令和5年5月9日臨時会

議案番号	件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	14
		議決結果	安達 智勇	漆山 光春	安孫子真弥	東海林信弘	石垣 光洋	増川 憲一	木村 章一	佐藤 修二	鈴木 英友	林 智	奥山 英幸	吉田 芳美	細矢 誓子
36	河北町町税条例の一部を改正する条例の制定についての専決処分 施行規則様式の改正、肉用牛の事業所得課税の特例期限の延長、軽自動車税の特例期限の延長、優良住宅地の長期譲渡所得に係る税の特例期限の延長など	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
37	河北町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定についての専決処分 後期高齢者支援分の課税限度額を22万円に引き上げ、国民健康保険税の減額 後期高齢者支援分を22万円に引き上げ、低所得者世帯の保険税の判定の所得を引き上げ 令和5年度河北町一般会計第2回補正予算の専決処分	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
38	歳入歳出それぞれ970万円を追加 予算総額105億171万円 低所得の子育て世帯に対する生活支援特別給付金の速やかな給付	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
39	組織機構改編に伴う関係条例の整備に関する条例の設定 組織機構改定および関係法令の規定整備のため、条例の一部を改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
40	河北町監査委員の選任 議会選出の監査委員として漆山光春氏を提案	同意	(無記名投票による)												
41	令和5年度河北町一般会計第3回補正予算 4935万円を追加し、予算総額を105億5106万円 道の駅河北の修繕料、放課後児童クラブ運営委託料など	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
42	令和5年度河北町水道事業会計第1回補正予算 収入を2744万円、治部橋水源地の修繕料など支出を1674万円に補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
43	河北町町税条例の一部を改正する条例の制定 地方税法等の一部改正する法律等が公布されたことに伴い、条例の一部を改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44	消防小型動力ポンプ付軽積載車の取得 消防小型動力ポンプ付軽積載車2台を1216万円で、日本防災工業株式会社から購入	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
45	除雪グレーダ(3.1m級)の取得 除雪グレーダを3179万円で、コマツ山形株式会社から購入	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
46	河北町固定資産評価審査委員会委員の選任 今田秀喜氏(田井)を固定資産評価審査委員に提案	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願 第1号	食料・農業・農村基本法の見直しに関する請願 10ページに記載	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員発議 第3号	食料・農業・農村基本法の見直しに関する意見書の提出 10ページに記載	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

プール跡地開発に 公費多額すぎる

賃貸住宅は中止する 分譲地のみ



吉田 芳美 議員

問 宅地の造成に3億8千万円、賃貸住宅の建設に2億8千万円だ。多額の公費投入には、町民理解が得られない。

町長 プール跡地で行う住宅開発は公的資金の投入なしに難しいと考え、町が直接事業を進めたい。

賃貸住宅を建築すると負担が想定以上に多額となるため中止し、分譲地のみとしたい。

問 分譲数とm価格は、**町長** 12から13区画で、隣接土地の購入で18から20区画想定中。債務

定住促進住宅

37戸の空き部屋

問 サンコーポラスの入居率が年々悪化だ。打開策について伺う。

町長 町内企業からは従業員向け住居の確保に苦慮の話もある。空室が顕著な4階と5階を想定し条例整備等具体的検討を進める。

子育ては最重要 施策の位置づけ

かほく安心子育て 応援事業を開始



細矢 誓子 議員

問 入学前に就学支援実施策は、

町長 かほく安心子育て応援事業で、小中高入学時にそれぞれ5万円を支給。

その他、経済的な理由によりお困りの方には、入学前の3月に、入学用品購入に対しても支給している。

ランドセル機能性重視
問 他自治体で実施されている無償配布と形態は。

町長 村山市の場合、選定委員会を開催。ランドセルの耐久性、防水性、軽量性の機能を重視し選定して配布。校外活動にも活用している。

問 新しい感覚で開発された機能性を重視したランドセルの評価は。

町長 軽量化や機能性を重視しながら、多様性にも対応している。

生活援助や管理栄養士によるサービス

問 高齢者への食に対する支援策は。

町長 介護保険制度での対象者などに対し、ヘルパーによる買い物、食事の準備、調理などの生活援助サービスや、管理栄養士による訪問型のサービスなどを実施している。

カヌー練習場の問題解決は

早期の改善を目指していく



安孫子 真弥 議員

**水位が低く
半分程度しか使えない**

問 カヌー練習場の取水口や放水口を調整する工事を行う意思があるか、またその時期は。

町長 国交省と現状の問題を共有して対策を協議している。取水口や放水口の改修で改善が図れるのか、国交省の協力を頂きながら検討を急いでいく。

問 浚渫(水底の土砂除去)の再実施も含めて検討する必要があるのでは。

町長 全体的な改善策

コロナ禍前の生活へ移行を進めよ

問 子ども達はマスクをするのが当たり前だと思っている。

町長 公共施設のコロナ対策を改め、対応が変わったという事を示す必要があるのでは。

町長 庁舎の窓口、職

員間及び会議室等のパーティションは撤去する。庁舎の出入り口は手指消毒液や非接触型検温機器設置を継続する。

の影響で熱中症による救急搬送が増える恐れがある。公共施設でのクールシェアで夏を乗り切る必要があるのではないかと。

熱中症による救急搬送が急増する恐れ

問 電気代が6月から25%値上がりした。そ

町長 ルールを遵守して頂きながら、公共施設を涼み処として自由にご活用いただきたい。



コロナ禍前の囃子屋台(高関組)

谷地どんが祭り 賑わい創出に向けて

問 新庁舎が完成して、初の谷地どんが祭りだ。賑わい創出に向けて、庁舎駐車場の活用や囃子屋台の競演場所等どうなるのか伺う。

町長 観光協会、商工会、区長会、八幡宮氏子会、青年協議会等の祭り実行委員会で決定される。

観光振興係長 町の若いエネルギー発信に積極的関与でがんばる。



機能性重視のランドセル

在宅生活を続けるための の配食サービス

問 令和4年度日常圏域ニーズ調査の結果は。

町長 「今後利用したいサービス」という質問に、6・6パーセントの方が配食サービスと答えた。

コミュニケーションの スキルアップが必要

問 配食サービス実施のための課題は。

町長 栄養バランスや食事の多様性への対応の難しさやコミュニケーションスキルである。

問 高齢者が健康で安心して生活できる食事の施策は。

町長 関心を深める取り組みや、ほかの自治体の例も参考に、総合的に判断していきたい。



最上川のカヌー練習場でかなり手前まで干上がった取水口

救急医療は河北病院の立て直しで

医師不足等で
山形へ搬送増えた



木村 章一 議員

立て直すべきだ。

町長 令和4年度の河北分署では、寒河江・村山の外への搬送が52%で半数以上となっている。

以前は河北病院で脳卒中や心筋梗塞などの手術も可能だったが、今は医師不足などでおもに山形市へ搬送されている。

県に具体的数字を示しながら河北病院の立て直しを要望していく。

学童保育に公共施設指導員の待遇すぐ改善

問 谷地中部小や谷地南部小などの学区で、学童保育の施設不足が深刻で、事実上の待機児童が多い。

町の責任で施設を確保すべきで、学校の空きスペース活用はただちに可能ではないか。

町長 公共施設の活用も含め、対応していく。

教育長 教育委員会は、

こども基本法で町の政策は

センター設置し
情報や支援届ける



石垣 光洋 議員

子育て施策に反映

問 こども基本法の制定で町のこども施策は。

町長 こどもや若者が幸せな生活ができる社会を実現するための、今後の子育て施策に反映していかなければならないと考えている。

町長への手紙

問 施策を展開するための準備は。

町長 町では、令和5年度「町長への手紙」君の想いをきかせて〜という事業を始めた。

これからの町政運営の参考意見とすること

を目的として実施した。

問 こども基本法の制定を受けて、個人情報連携が活用される危険性はないのか。

町長 潜在的に支援が必要なこどもや家庭を把握し、届いていない人に対し、行政や支援機関などが積極的に働きかけて情報や支援を届けるアウトリーチ支援につなげる。

問 河北町の既存の計画や施策に対する影響は。

町長 それぞれの家庭の実情に応じて関係機関と連携しながら専門的な支援を行っている。子ども家庭センター

の設置については令和6年4月1日施行に向け準備を進めていく。

地域計画で

集積・集約を進める

問 農業者の減少や生産の減少が懸念される。地域計画とは。

町長 令和7年3月まで策定する。

10年後に目指すべき将来の農地利用の姿である目標地図を作成し、地域計画に添付する。

協議・検討会の参加者は将来の地域内の農業を担う方を想定する。



宿題を済ませてから遊びの時間です

学童保育に積極的に、空きスペースを提供していく考えた。

指導員の待遇は

ただちに改善の支援を

問 また、ただちに指導員の待遇改善の支援をすべきではないか。

近隣の自治体では、昨年度から取り組んでいるところが多い。

町長 要綱を見直し、ただちに指導員の待遇改善支援を行う。



多様な担い手で農業を守れ

道の駅河北 どんな道の駅を目指す

観光事業の発展と
地域の活性



東海林 信弘 議員

道の駅のリニューアルオープン

問 オープン予定と、どんな道の駅を目指すているのか。

町長 令和6年4月オープン予定だ。

住民福祉の増進及び、本町観光事業の発展並びに地域の活性化に寄与していく。

振興公社が管理業務等を開始し、物産品等販売の拡大、拡充を図り、3階食堂も準備ができ次第開始したい。

振興公社の実績を生かし、取り組んでもらいたい。

町長の目指している道の駅とは

問 通過型の道の駅なのか、目的地型なのか、とにかく早くオープンさせたいのか。

町長 休憩機能、情報提供機能、地域連携機能の基本コンセプトとし、立ち寄っていたけるような道の駅にしたい。

道の駅に対する考えは、就任当初と同じだ。

今の道の駅に

なぜこだわるのか

問 建物の老朽化を考えれば、移設も考えなければならぬのではないか。



オープンの準備が進む道の駅河北

町長 山形空港、山形新幹線、東北中央自動車道を利用し、河北町に訪れた方々がはじめに目にする施設だ。

道の駅の立地を生かし、玄関口として機能させ、現状の道の駅を利用し、こだわっている。

町長の人脈を生かした対面での要望を期待する。

町長 道路網の強化は、災害時の代替・補完機能を果たし近隣する地域との連携強化や、物流機能の確保、また広域的な文化・経済の交流発展も含め重要と考えている。

田井橋再架に向けた

町の考えは

問 交流人口の拡大や町の賑わいの創出、道の

路ネットワークの形成を考えれば、田井橋は重要な橋と考える。

学童保育について

町の考えを伺う

前向きに支援していききたい



奥山 英幸 議員

いる人が、利用できないことが無いように、公共施設の活用を含めて検討しながら、対応していく。

きめ細かい

コミュニケーションを

問 委託運営側との意思疎通の中で一部差異が生じている、今後の進め方は。

町長 より納得が得られるよう、丁寧な説明対応をしていく。

待機児童に対する

考えは

問 学童保育の利用が高まりつつある中、待機児童が発生した場合の対応は。

町長 放課後児童クラブの利用を必要として



ゆとりが欲しいちびっこ放課後学童クラブ

志望者数増加の対策は。

町長 本町の将来を考えた時、谷地高校はなくてはならないものだ。近隣中学校へ魅力及び

情報発信を強化する必要がある、方法を谷地高校と一緒に検討している。

道の駅の活用 思いきった転換を

観光 地域活性化に 寄与する施設に



林 智 議員

有事の際だからこそ しっかりした想定を

問 近年想像を超えた災害が多発している。避難所等が開設された時の携行品に対する対応・対策は防災計画の見直しなどにより改善されているのか。

町長 段ボールベッドや毛布等の備蓄を計画的に増やし対策してい

る。避難する際は自助を心がけながら、最低限の非常持ち出し品を準備していただきたい。

問 避難する場合は、基本徒歩による避難を町では想定していないのか。

町長 平常時は徒歩による避難が原則であるが、親戚宅・知人宅に身を寄せることや、車中避難も選択肢としてあり得ることを周知していく。

地域から協力を得られる 体制づくりを

問 災害時の炊き出し等の対応は十分なのか。

町長 自主防災組織、町内会を中心に協力を要請し、炊き出し訓練も検討していく。

勇気を持った転換を

問 道の駅河北の活路は思い切った方針の転換が必要なのではないか。



住民も参加した北谷地における水防訓練

観光施設観光事

町長 業の発展並びに地域の活性化に寄与する施設として、引き続き活用していく。

問 道の駅の現施設を継続運用するのであれば相乗効果を得られる活用を望む。

町長 意見を参考に検討する。

未来につながる 奨学金を

問 地元回帰者に奨学金の返済補助を。

町長 県と連携による補助を行っているが若者の地元定着・回帰を重要視した奨学金返還支援事業の拡充という点については、検討していく。

当初予算は16億981万円

西村山広域行政事務組合議会

令和5年3月29日に西村山広域行政事務組合定例会が開催されました。

令和4年度一般会計補正予算は、307万円を追加し、歳入歳出予算総額を15億7908万円としました。

令和5年度の一般会計当初予算は、16億981万円で、前年度当初予算と比較して2261万円の増額です。



広域消防の火災防ぎょ訓練

寒河江地区クリーンセンター、斎場特別会計予算は11億307万円で、前年度当初予算と比較して7669万円の増額です。

西村山広域行政事務組合個人情報保護法施行条例の制定、ならびに西村山広域行政事務組合議会の個人情報保護に関する条例の制定は、個人情報保護に

関する法律の一部改正に伴い、施行に必要な事項を定めるために制定したものです。

西村山広域行政事務組合特別職の職員の給与に関する条例の一部改正は、職員が常勤から非常勤へ移行したことに伴い改正したものです。

監査委員の選任につきましては、監査委員

の船田孝夫氏が令和5年3月31日をもって辞職されたことに伴い、新たに大沼勇氏が本組合監査委員に選任されました。

提案されました7議案につきましては、原案のとおり可決されました。

個人情報保護に 関する条例の整備

河北町ほか2市広域斎場事務組合議会

令和5年3月20日に令和5年3月河北町ほか2市広域斎場事務組合2市広域斎場事務組合議会が開催されました。

令和5年3月20日に令和5年3月河北町ほか2市広域斎場事務組合2市広域斎場事務組合議会が開催されました。